

(関係部門へご回覧ください)

システム監査の実務 (オンライン同時配信)

金融業界を取り巻く環境は激変し、伝統的な預貸業務だけでなく新規領域の開拓、サービス高度化、業務効率の改善などが推進されています。システム監査の現場でも、DXの進展をはじめ、サイバーセキュリティ、AML/CFT、サードパーティーリスク、そして経済安全保障対応などの課題が浮上。迅速な対応が求められています。本講では、昨年5月に著書「金融システム監査の要点」を上梓された大野博堂氏をお招きし、新たな課題である経済安全保障やオペレーショナル・レジリエンスも見据え、当局の考え方や内部監査で確認すべき要件を取り上げ、今後のシステム監査に求められる具体的なポイントを共に考えます。

開催日：2025年6月6日（金）0.5日間

会場：第2ニッキンホール（東京・市ヶ谷）

講師：株式会社NTTデータ経営研究所 パートナー
金融政策コンサルティングユニット長
大野 博堂 氏

主催：日本金融通信社

<https://bunkup.nikken.co.jp/>

※上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後援：一般社団法人全国地方銀行協会
一般社団法人第二地方銀行協会
一般社団法人全国信用金庫協会
一般社団法人全国信用組合中央協会

システム監査の実務

カリキュラム 13:30~16:00 (13:00 受付開始)

1. IT ガバナンス構築に向けた内部監査の役割

- ・システム監査基準の俯瞰とポイントの整理
- ・そもそも当局が期待する対応要件を理解する
- ・内部監査部門として発揮すべき牽制機能とは

2. テーマ別システム監査の論点

- ・CSSA にみる当局の重点ポイントの理解と点検
- ・技術革新への対応 (DX) で留意すべきポイント
- ・AML/CFT を対象とした内部監査の論点

3. サードパーティリスクと経済安全保障への対応

- ・サードパーティリスクの要諦と確認ポイント
- ・経済安全保障における金融機関の直接的/間接的リスクの捉え方と確認ポイント
- ・その他、当局視点に立った具体的な内部監査のポイント

4. 大規模システム障害を防ぐためのチェックの視点

- ・当局は検査を通じて何を点検しているのか
- ・システム統合リスクを見据えた内部監査チェックリスト
- ・オペレーショナル・レジリエンスの見るべき視点
- ・最近のシステム障害からみる BCP と IT-BCP (CP) の重要性と要諦
- ・その他、当局視点に立った具体的な内部監査のポイント

大野 博堂 氏 プロフィール

NTT データにて金融派生商品取引評価システムの企画立案などを担当。その後、大蔵省大臣官房総合政策課にてマクロ経済分析と金融制度対応に従事。2006 年に NTT データ経営研究所に転じ、中央省庁向けの政策調査・分析支援のほか、金融機関向けレギュレーション対応支援、地方創生を主とした自治体向けコンサルティングに従事。5 月に新刊書籍として「金融システム監査の要点」を出版予定。その他の著書に「徹底解説 マネロン・テロ資金対策」「地域金融機関のための RAF 構築」「金融機関のためのサイバーセキュリティと BCP の実務」「マイナンバー義務的対応&利活用ガイド」「AI が変える 2025 年の銀行業務」などがある。飯能信用金庫監事、東京工業大学 CUMOT サイバーセキュリティ経営戦略コース講師。総務省地方公共団体経営・財務アドバイザー。

04

第83回 金融機関 内部統制セミナー

「システム監査の実務」6月6日（金）開講

貴社名

所在地 〒

連絡責任者

TEL

部署・役職

FAX

Eメール

オンライン受講（ ）

受付番号	参加者氏名	所属（部・課・グループ）	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。
 ☆一週間経過しても届かない場合はご連絡ください。

受講料 **A：研究会会員価格** **29,700円（本体価格27,000円）**
 B：BUNKUP 会員価格 **31,350円（本体価格28,500円）**
 C：後援協会会員価格 **31,900円（本体価格29,000円）**
 D：一般価格 **34,100円（本体価格31,000円）**

お問い合わせは、株式会社 日本金融通信社
 TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注：振込先銀行
 みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042 （名義） 株式会社 日本金融通信社

振込予定日（できるだけご記入ください） 月 日

受講についてのお願い

- ①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁（枝番数字）を付記してください。
振込手数料は貴機関でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日、6日以内の受講キャンセルの場合、受講料の払い戻しはいたしません。
- ⑤講演中の録音・撮影ならびにパソコン・携帯電話の利用はご遠慮ください。
- ⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。
- ⑦オンライン受講の場合は、一人が1IDとなります。